

多摩

【支局】
 八王子 平192-8536
 八王子市本町24-8
 電話 0426-22-7161
 FAX 22-7164
 立川 平190-0023
 立川市薬師町3-17-18
 電話 042-523-4477
 FAX 527-4001
 町田 平194-0021
 町田市町田2-4-14
 電話 042-723-3661
 府中 平183-0026
 府中市南町4-40-33
 電話 042-351-4141
 【通番部】
 青梅 0428-31-9230
 福生 042-551-0540
 梶村山 042-392-1121

講読、配達
 八王子 44-6538
 立川南 522-0849
 立川北 537-6613
 府中 365-4676
 町田 798-1743
 青梅 22-2937
 福生 551-1110
 日野 395-4311
 東山 581-7224
 小田 325-6184
 久留山 541-0275
 武蔵野 71-0053
 東武東上 561-0077
 多摩 562-2703
 多摩 321-0936
 多摩 375-9424
 多摩 377-3917
 多摩 575-3745
 多摩 91-1022
 多摩 558-1843
 講読広告 042-524-0435
 講読メディアセンター 042-939-8636
 講読旅行 042-523-1491
 多摩講読IS(折り込み広告) 0426-56-6500

八王子の民有地

多量の残土搬入

農地や山林へ流れ込み 住民とトラブル

八王子市堀之内の高台にある民有地に建設業者が運び込んだ多量の土砂が、下方の農地や山林に流れ込み、地元住民らとトラブルになっている。八王子市が搬入停止を指導するが止まらなかったため、住民側は十四日、土砂を運ぶ車の進入を阻止するくいを搬入経路に打ち込んだ。周辺は絶滅の恐れのあるオオタカやトウキョウサンショウウオの生息地で、影響も懸念されている。

希少動物への影響も懸念

現場は多摩丘陵の一角。月、約七百平方メートルの土地を別の民有地に流れ込んで、民有地の所有者による、借りた。まもなく、土砂がたため、その所有者である同所に本社を置く建設会社「運び込まれるようになり、地元住民四人と東京薬料大が「ダンパー」の駐車場に今年十月過ぎには借地部分が先月三十日、八王子市に「する」という約束で昨年二の外まで山ができた。

確認後、今日六日に社長を呼び出して、借地以外の部分への土砂の搬入停止を指導した。

しかし、同社が搬入をやめなかったため、住民側は「被害にあった住民の一人」として、

「斜面を平らにする防は、」

土日、地裁八王子支部に搬入と投棄の禁止を求めて仮処分申請し、市は週十三日、同社に対し、搬入が続く場合には、「土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例(残土条例)」に基づいた搬入作業の停止命令もあるとして弁明するよう通知。十四日には、住民らが、現場に通じる道路両側にくいを打って幅道を狭め、大型車両が入れないようにした。

「一人の土地に黙って土砂を入れるなんて信じられない。もっと厳しく取り締まってほしい」と怒りをあらわにしている。

今回土砂が流出した付近では、木が倒れたり、湿地が埋まるなどしており、「多摩丘陵の自然を守る会」の青山宗平事務局長も、「野生動物の里山を自然のまま残すため、土砂の投棄はすぐにやめてもらいたい」と話している。

一方、建設会社関係者が「斜面を平らにする防は、」

羽村市立一中の生徒会長 羽村一中の生徒ら お年寄りカード 手作りカード